

令和7年6月23日

市政記者クラブ 様

子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課
担当：柴田・大野（電話：972-2516）

施設入所児童等へのわいせつな行為に対する再発防止検討会の報告書の 取りまとめについて

令和6年度に児童福祉施設等職員が支援児童に対してわいせつな行為をして逮捕される事案が立て続けに発生したことを受け、再発防止を図るとともに、子どもの権利を保障し、今後の児童福祉施設及び児童相談所の運営に活かすため、令和6年11月に外部有識者等を構成員とする再発防止検討会（以下「検討会」という。）を設置しました。
この度、検討会の報告書を取りまとめましたのでお知らせします。

記

1 検討会の構成

（構成員：五十音順）

区 分	氏 名	職名等
座 長	松 橋 秀 之	名古屋市児童虐待対策参与
構成員	谷 口 純 世	愛知淑徳大学教授（福祉貢献学部）
	坪 井 裕 子	名古屋市立大学教授（大学院人間文化研究科）
	長谷川 晃久	和進館児童ホーム施設長
	山 内 益 恵	愛知県弁護士会弁護士
	山 脇 望 美	人間環境大学講師（心理学部犯罪心理学科）
	（非公表）	乳児院・児童養護施設保育士（社会的養護経験者）

※職名等は、検討会当時のもの

2 検討会の経過

第1回 令和6年11月21日開催

第2回 令和7年1月16日開催

第3回 令和7年3月17日開催

3 検討会の報告書

別添のとおり